

## 3つのポリシー

アドミッションポリシー（こういう人を求めています）

(1) 大学院の教育理念・教育目的

・環境に関わる高度に専門的な業務に従事する人材及びより高い専門教育を求める人材の育成。そのために、「環境」に関わる知識・知恵・技術をビジネス・社会に応用できる実践的で創造的な能力育成を目指す。

(2) 求める学生像

- ・自治体などで「環境」に関わる業務担当で活躍しようとしている人
- ・環境に関わる研究機関や企業の環境担当者として活躍しようとしている人
- ・まちづくりなどの地域組織で環境に関わる活動で活躍しようとしている人
- ・高校における環境に関わる教育でさらに専門性を深めようとしている人
- ・さらに高度の知見と専門性の獲得のために海外研究留学を目指そうとする人
- ・国際的にさまざまな国や地域で環境問題解決に向けて活躍しようとする人

カリキュラムポリシー（このようなことが学べます）

(1) 21世紀の持続可能な社会において解決が求められている「環境」に関わる諸問題を、企業経営・ビジネス等の経営活動の面から、また行政やNPO等の社会的活動の面から対応できる能力を育成する。

(2) そのため、環境マネジメントの専門分野を二つに分けたマルチ・ディスプリナリな教育研究を行っていくことで、より具体的な研究課題をより総合的な視点から展開させ、先端的な環境に関する研究方法を修得させる。

ディプロマポリシー（卒業までに身につけるべき能力）

(1) 教育課程において所定の単位を修得した学生に対し、「修士（環境マネジメント）」を授与する。

(2) 21世紀が抱えるさまざまな環境問題を把握し、持続可能な社会を実現していくために必要な、より高い環境マネジメントシステムの能力を修得する。